

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	メディアネットワーク		
英文授業科目名			
開講年度	2009年度	開講年次	3年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法	講義	単位数	2
科目区分	専門科目-学科専門科目-選択必修科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学科		
担当教官名	吉浦 裕		
居室	西6-611		

公開E-Mail	授業関連Webページ
yoshiura@hc.uec.ac.jp	「吉浦研究室」をGoogle検索してください。ちなみにURLは http://www.yoshiura.hc.uec.ac.jp/cgi-bin/wiki/wiki.cgi?page=FrontPage

【主題および達成目標】
<p>コミュニケーションは、個人の日常会話から組織の情報伝達、社会への情報発信など多岐にわたっており、人間の最も普遍的で重要な活動です。コミュニケーションの形態・機能は、コンピュータネットワークや携帯電話ネットワークを用いたWeb, blog, SNS, 電子メール, Wiki, 電子会議システムによって急速に拡大し多様化しており、さらに、これらのコミュニケーションツールはWeb 3.0と呼ばれる新しい段階を迎えています。</p> <p>メディアネットワークの主題は、これらのコミュニケーションツールを理解し使いこなすこと、さらには、新しいコミュニケーションツールを自分で発想し研究・創造する能力を身につけることです。</p> <p>そのために、現在の様々なコミュニケーションツールの基礎となっているWebシステムの理解を目標とします。加えて、今後ますます重要となるネットワークプログラミングの基礎を習得することも目標とします。</p>

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
メディアリテラシー, アルゴリズムとデータ構造

【教科書等】
最速攻略 CGI/Perl 作り方入門, KENT著, 技術評論社

電気通信大学 平成21年度シラバス

【授業内容とその進め方】

講義と実習の二部構成とします。講義では、コンピュータネットワークおよびWebシステムの原理、機能の説明、最新のコミュニケーションツールの紹介を通じて、コミュニケーションツールの利用と発想のための幅広い知識を学びます。実習では、様々なコミュニケーションツールの基礎となるWebシステムを取り上げ、ホームページの具体的な作成実習を通じて、利用と発想のための素養、ネットワークプログラミングの基礎を身につけます。

なお、4月8日（水）の1回目授業の後、担当教員がドイツに海外出張するため、4月15日（水）および22日（水）の授業は休講とし、不足分を7月に集中講義とします。7月のスケジュールは4月8日に連絡します。

（1）コミュニケーションツールの講義

- ・コンピュータネットワークの発展と関連技術（blog, SNS, Wiki, Web2.0, 3.0, 情報/物理統合など）
- ・インターネットの技術概要
- ・Webシステムの構造と機能

（2）コミュニケーションツールの実習

- ・ホームページ掲載までの全体的な流れ
- ・HTMLによるテキストページ、画像の使用
- ・CGIによる様々な対話機能（アンケート、掲示板）およびセキュリティ（パスワード）

【授業時間外の学習（予習・復習等）】

レポートの作成など

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

(a) 評価方法

授業参加度、レポート、作成したホームページの総合評価とします。

(b) 評価基準

以下の到達レベルをもって合格の最低基準とします。

- ・授業回数の半分以上の

【オフィスアワー：授業相談】

水曜日5限

電気通信大学 平成21年度シラバス

【学生へのメッセージ】

ホームページの作成実習では、基礎的な課題を出しますが、余力のある人には高度な技術を駆使して「おもしろい作品」を作れることを期待します。

ネットワークプログラミングの重要性を理解してほしいと思います。

携帯SNSのような新しいツールを見たときに、それを用いて社会をどのように変えることができるか、そのためにはどのような課題があるのか、課題解決には何をすればいいのか、がひらめき、自分の研究を立ち上げたり、企業に企画提案できるような人になってほしいと思います。さらに、新しいツールを見て何かを考えるのではなく、新しいツールを自分で創造できる人になってほしいと思います。

【その他】

特になし